

人権学級弁論大会

9月16日の午後、夏休みの課題の一つである「人権作文」の発表会を各クラスで行いました。「このテーマで書くこと」と題材が決められていないだけに、毎年、何を書こうかと頭を悩ませる人も多いのではないのでしょうか。しかし、その分、それぞれが普段から関心を持っている人権問題について、調べたり、考えを深めたり、実際に体験したりして、独自の視点で人権作文を書くことができると思います。例えば、身近に高齢者の人がいる場合には、高齢者問題を取り上げるかもしれないし、8月6日、9日、15日前後に報道される戦争と平和に関する特集やニュース等を見聞きして、戦争と平和について深く考える人もいるかもしれません。そうやって、一人ひとりが人権課題に向き合い、じっくりと考えたことを文章にしたものは、その人らしさが表れ、他の人にとっても興味深く、聴いていて勉強になったり、参考になったりする部分が大きいと思います。今年も各クラスで、多様な人権課題について多様な考えが行き交い、人権に向き合う時間を持つことができました。

